

ぶらり らいぶらりい

～図書室にはこんな本があります～

No. 283



*利用者からの質問をもとに昭和館図書室の資料をご紹介します。
【書名の後の（）の数字は（請求記号 保管場所 資料番号）です。】

問)石川光陽の写真展を見てきた。他に当時の写真は何かないか。



答)図書室内では、写真集をまとめて置いている場所が2カ所あります。

① 低書架

図書室に入って斜め右、4 台の検索端末の正面にあるのが低書架です。これに向かって左半分2列分が「写真集」の棚です。

② 棚番号4～9の最下段

図書室に入って右側の壁一面にある書架には、列で番号が設定してあります。この棚番号4～9の最下段には、地域別の写真集を置いています。

とりあえず何か見たい、という場合はこの2カ所からあたりましょう。

閉架資料だと写真集の分類番号748にたくさん揃っているのので、検索端末で **図書** > **分類から探す** > 700 **+中分類をみる** > 740 **+小分類をみる** > 748:写真集と選択すると、タイトルに「写真」という言葉が入っていない資料も確認出来ます。件数が多いので、左上ボタンの**絞り込み検索**も活用してくださいね。

地域を限定したい場合はタイトル検索で「地域名 写真」で検索するのが良いです。「写真で見える」「写真アルバム」など、「写真集」とつかない写真集も多いためです。検索結果が少なすぎる場合は、なんでも検索で検索対象を増やして地道に探すことになります。

「昭和30年頃の食堂」など、特定の場面を見たい場合、写真の説明文はデータ登録されていないため、検索で探すのは難しいです。関連資料から地道にあたっていくことになるでしょう。レファレンスとして受け付けていますので、お困りの際はカウンターへお声がけください。

また、5階映像音響室では、パソコン上で多くの写真を見ることができます。(一部4階図書室の検索端末でも確認できます。)写真をお探しの際は、こちらも併せてご利用ください。

図書室には、書棚に並んでいる図書以外にもたくさんあります。

検索端末を使って、読みたい本を探してみてください。

操作方法等、カウンター職員までお気軽にお問い合わせください。

ごとう どろぼう 強盗や泥棒にご用心!!

最近、高収入が手に入るアルバイトという名目で人手を募り、犯罪に加担させるいわゆる「闇バイト」による強盗事件が首都圏を中心に相次いでいます。

テレビの情報番組などでも盛んに強盗対策について取り扱っていますが、昭和の婦人雑誌でも強盗や泥棒対策について特集が組まれていました。

強盗予防上、第一に心せねばならぬことは、何といても戸締りです。多くの住宅を見ますと、表口や裏口、または縁側など、常に家人の出入りするところは、割と丈夫にできておりますが、便所の汲出口、諸所の小窓、高窓、天窗のような、家人の出入口として造られていないところは、案外戸締りが不完全だったり、知らぬ間に腐朽したりしているものです。

『主婦之友 第18巻第12号（昭和9年12月）』「強盗の予防と撃退の心得」051/Sh99/18-12
閉架雑誌 100017980

泥坊は…どこからでも油断があれば侵入してくるものです。裏口や雨戸の腐朽したり破損したりしたところは修繕し、雨戸の溝はなるべく深くし、縁にかねを打ち付けるか、または一枚一枚に釘をさすというような工夫を施したいものです。（略）

汲出口や掃き出し口は、人間が自由に出入りできないように小さくすること、汲出口の蓋の上に鍵のかかるような装置をしておくべきです。（略）

泥坊報知のベルを近所の四、五軒で共同で取り付けておけば万一の場合すぐ知らせ合うことができるので非常に心強く、被害を少なくすることができます。（略）

犬を飼う…訓練の仕方によっては大そう効果のあるものです。

『主婦之友 第19巻第1号 附録（昭和10年1月）』「奥様百科宝典」051/Sh99/Z19-1 閉架雑誌 100019378

戸締りを嚴重にすることは現代でも昭和初期でも変わりませんね。一軒だけではなく、ご近所全体で警戒するというのも効果が高そうです。

下の記事では、元強盗達が当時を振り返る座談会で、犯罪を犯した理由を語っています。

私だってお話のように何も好き好んであんな怖ろしいことをしたわけじゃないんです。復員してきて、家もないし、女房たちはどこにいるかわからないし、その上食べるものもないとなってはふっと出来心がおきたんです。

『婦人生活 第9巻第2号（昭和30年2月）』「強盗さんばかりの告白座談会」051/F64/9-2
閉架雑誌 100031980

この座談会では、他にもヒロポン（覚せい剤の一種）中毒に陥り購入金ほしさになど、終戦後、家も食糧も職もなく、生活の見通しが立たない環境に置かれ、犯罪に手を染めてしまった事情が語られています。

（※旧仮名遣いを新仮名遣いに改め、旧漢字を新漢字に改めました）

ぶらりらいぶらりい ~図書室にはこんな本があります~ NO. 283

2024年11月20日 発行/ 編集・発行 昭和館 図書室 〒102-0074 東京都千代田区九段南 1-6-1